



2026年3月期 第1四半期実績

2025年7月31日
豊田通商株式会社

2026年3月期 第1四半期決算サマリー

(ご参考)
為替換算レート USD 25/3期 1Q 156円 26/3期 1Q 145円 ▲11円
EUR 168円 164円 ▲4円

【1Q実績 決算サマリー】

- ・税後利益は983億円、四半期実績で、過去最高益を達成。前期比+3%増益。
- ・通期予想3,400億円に対し、1 Q実績の進捗率は29%。
- ・前期比、円高進行の影響はあるも、グローバルでの堅調な自動車生産および新興国での販売増に伴い増益。

(単位：億円)	25/3期 1Q実績	26/3期 1Q実績	増減 (率)	うち、 為替影響	26/3期通期予想 '25/4/28公表	通期予想比 進捗率
営業利益	1,190	1,265	+75 (+6%)	▲41	4,900	26%
税後利益	958	983	+25 (+3%)	▲30	3,400	29%
一過性損益	25	15	▲10			
営業CF	794	346	▲448			
投資CF ^(※)	▲847	▲428	+419			
配当後FCF	▲598	▲662	▲64			
				ネット DER	25/3末 0.39倍	25/6末 0.42倍 増減 +0.03

(※) ▲符号はキャッシュアウトの増加を表す

2026年3月期 第1四半期実績

(ご参考)
為替換算レート USD 25/3期 1Q 156円 26/3期 1Q 145円 ▲11円
EUR 168円 164円 ▲4円

(単位：億円)

	25/3期 1 Q実績	26/3期 1 Q実績	増減 (率)	うち、為替影響
収益	2兆5,414億円	2兆5,938億円	+524 (+2%)	▲903
売上総利益	2,756億円	2,803億円	+47 (+2%)	▲80
販売費及び 一般管理費	▲1,480億円	▲1,573億円	▲93 (+6%)	+39
営業利益	1,190億円	1,265億円	+75 (+6%)	▲41
税引前利益	1,362億円	1,450億円	+88 (+7%)	▲40
税後利益	958億円	983億円	+25 (+3%)	▲30

全社増減要因 第1四半期実績

(ご参考)
 為替換算レート USD 25/3期 1Q 156円 26/3期 1Q 145円 ▲11円
 EUR 168円 164円 ▲4円

(単位：億円)

【営業利益分析】

25/3期1Q実績

ライフスタイル ▲9
 サークラーエコノミー +3
 メタル+(Plus) +5

為替影響

▲41

市況/価格

▲1

需要/取扱

+73

自動車販売

+79

その他

▲35

モビリティ +40
 アフリカ +39

アフリカ +28
 デジタルソリューション +15
 サプライチェーン +9
 メタル+(Plus) +8
 サークラーエコノミー +7
 ライフスタイル +7
 グリーンインフラ ▲1

26/3期1Q実績

▲282

営業利益以下 ※

1,265

983

営業利益

営業利益

税後利益

税後利益

+75

+25

※営業利益以下の分析は次ページ

全社増減要因 第1四半期実績

(ご参考)
 為替換算レート USD 25/3期 1Q 156円 26/3期 1Q 145円 ▲11円
 EUR 168円 164円 ▲4円

(単位：億円)

【営業利益以下分析】

	25/3期 1Q実績	26/3期 1Q実績	増減	主な増減要因
金融収益 ・費用	102	104	+2	—
持分法 投資損益	68	80	+12	自動車生産および新興国での販売増
税金費用	▲336	▲400	▲64	税引前利益増益影響及び 前期米国太陽光発電事業税額控除等
非支配 株主持分	▲66	▲67	▲1	—
計	▲232	▲282	▲50	

一過性損益（税後利益） 第1四半期

（単位：億円）

25/3期 1Q実績

26/3期 1Q実績

メタル+ (Plus)	-	-	-	-
サーキュラー エコノミー	-	-	+15	・国内化学品事業関連益 +15
サプライ チェーン	-	-	-	-
モビリティ	-	-	-	-
グリーン インフラ	+20	・米国太陽光発電事業税額控除 +20	-	-
デジタル ソリューション	-	-	-	-
ライフ スタイル	+5	・国内食品事業固定資産売却益 +5	-	-
アフリカ	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
合計	+25		+15	

※一過性損益の金額は5億円単位で丸めております。

第1四半期実績対比（本部別税後利益）

（単位：億円）

	25/3期 1Q実績	26/3期 1Q実績	増減 (率)	主な要因	26/3期 通期予想 '25/4/28公表	1Q 進捗率
メタル+ (Plus)	110	114	+4 (+4%)	北米を中心とした 自動車生産関連の取扱増加等により増益	410	28%
サーキュラー エコノミー	127	121	▲6 (▲5%)	自動車生産関連の取扱増加の一方、 市況(リチウム)下落等により減益	460	26%
サプライ チェーン	128	140	+12 (+9%)	豪亜を中心とした 自動車部品の取扱増加により増益	450	31%
モビリティ	130	152	+22 (+17%)	豪亜を中心とした 自動車販売台数増加により増益	580	26%
グリーン インフラ	94	77	▲17 (▲18%)	機械関連事業における取扱増加の一方、 前期一過性利益の反動等により減益	310	25%
デジタル ソリューション	74	86	+12 (+16%)	システム関連事業の案件増加等により増益	320	27%
ライフ スタイル	59	42	▲17 (▲28%)	南米穀物インフラ事業における市況下落及び 前期一過性利益影響の反動等により減益	140	30%
アフリカ	186	224	+38 (+20%)	西アフリカ地域を中心とした 自動車販売台数増加等により増益	730	31%
合計	958	983	+25 (+3%)		3,400	29%

連結財政状態

(ご参考)
為替換算レート USD 25/3期末 150円 26/3期1Q末 145円 ▲5円
EUR 162円 170円 +8円

(単位：億円)

	25/3末	25/6末	増減	うち、為替影響
総資産	7兆0,574億円	7兆0,641億円	+67	+68
(うち、在庫)	1兆1,981億円	1兆2,916億円	+935	+107
自己資本	2兆6,242億円	2兆6,748億円	+506	
ネット有利子負債	1兆0,362億円	1兆1,219億円	+857	
ネットDER(倍)	0.39倍	0.42倍	+0.03	
流動比率(%)	166%	167%	+1	

キャッシュ・フロー

(単位：億円)

	25/3期 1Q実績	26/3期 1Q実績	前年同期比 増減(率)
営業CF	794	346	▲448 (▲56%)
投資CF	▲847	▲428	+419 (▲49%)
Gross投資	▲863	▲523	+340 (▲39%)
配当支払	▲545	▲580	▲35 (+6%)
配当後FCF	▲598	▲662	▲64 (▲11%)

▲符号はキャッシュアウトの増加を表す

投資活動によるキャッシュ・フロー 第1四半期実績

(単位：億円)

	26/3期 1Q実績
投資総額	▲523
その他	95
投資CF	▲428

Nature Value (自然価値)

持続可能な地球環境を支える事業を通じて、長期的な価値実現

再エネ・エネマネ

水素・代替燃料

Social Value (社会価値)

社会課題解決に貢献する事業を通じて、顧客やコミュニティとの関係強化

循環型静脈

バッテリー

EoL

Core Value (基盤事業)

「豊通らしさ」を持つ事業からの力強いキャッシュ創出、長期的な成長のコア

基盤事業

アフリカ

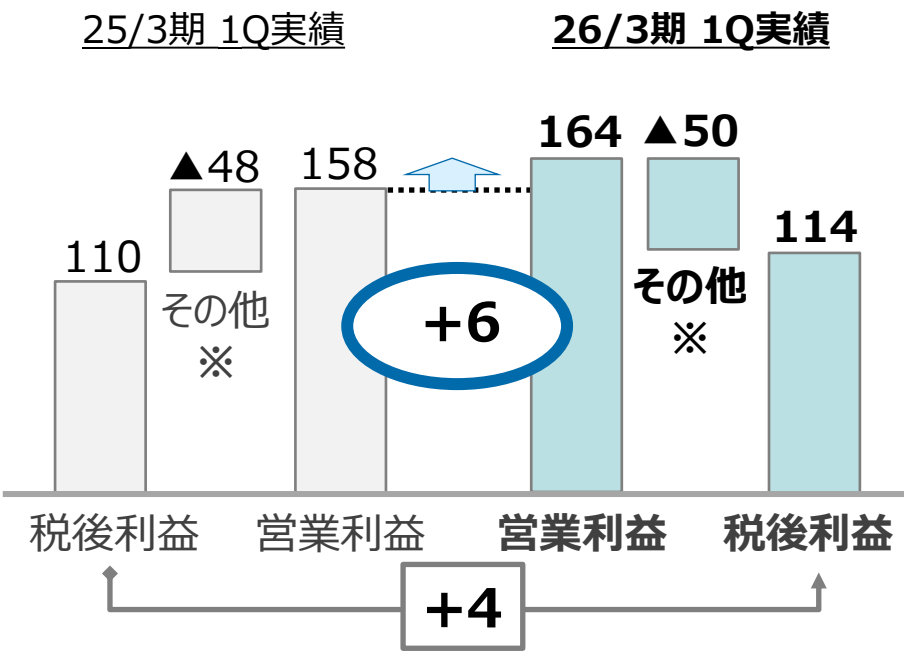
ネクモビ

		主な投資内容
Nature Value	▲230	・再エネ関連 (国内及びエジプト風力発電 等)
Social Value	▲66	—
Core Value	▲227	・アフリカリース車両取得 等
その他	95	・資産売却による回収 等

メタル+（Plus）本部 税後利益 第1四半期実績

北米を中心とした自動車生産関連の取扱増加等により増益

(単位：億円)



「営業利益」の主な増減要因

為替影響		▲7	
市況/価格	豪亜	+4	
	中国	+4	
	欧州	+3	
	日本	▲6	+5
需要/取扱	北米	+5	
	中国	+2	+8
計			+6

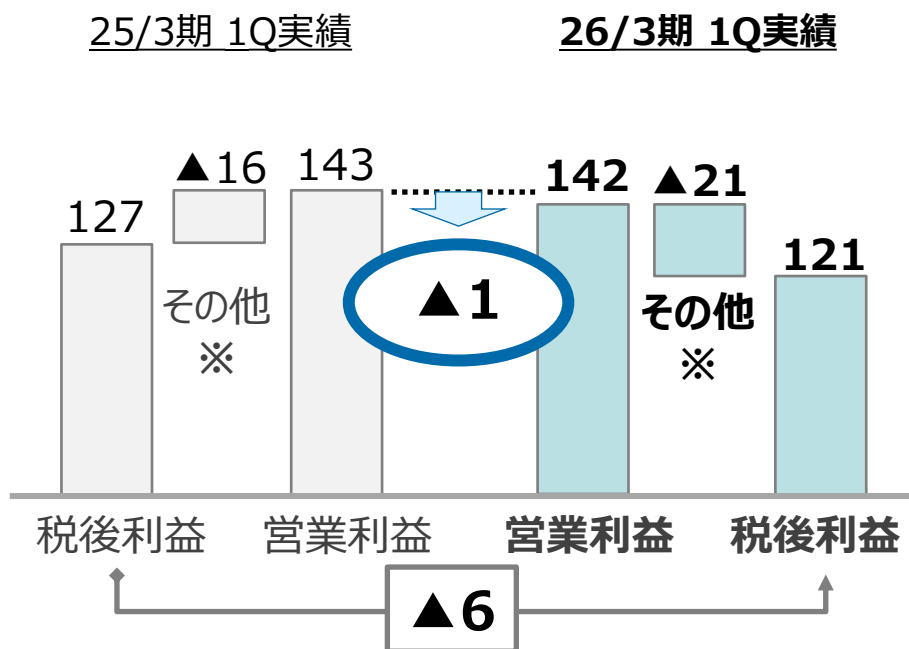
※「その他」の主な増減要因

	25/3期 1Q実績	26/3期 1Q実績	増減	主な増減要因
金融収益・費用	▲7	▲3	+4	—
持分法投資損益	5	7	+2	—
税金	▲39	▲46	▲7	—
非支配	▲7	▲7	+0	—
計	▲48	▲50	▲2	

サーキュラーエコノミー本部 税後利益 第1四半期実績

自動車生産関連の取扱増加の一方、市況(リチウム)下落等により減益

(単位：億円)



「営業利益」の主な増減要因

為替影響		▲6
市況/価格		
資源開発(レアアース)	+2	
サステナ素材(PET樹脂)	+1	+3
需要/取扱		
電動化サプライチェーン(電池材料)	+8	
資源循環(リサイクル事業)	+3	
資源開発(リチウム事業)	▲4	+7
その他		▲5
計		▲1

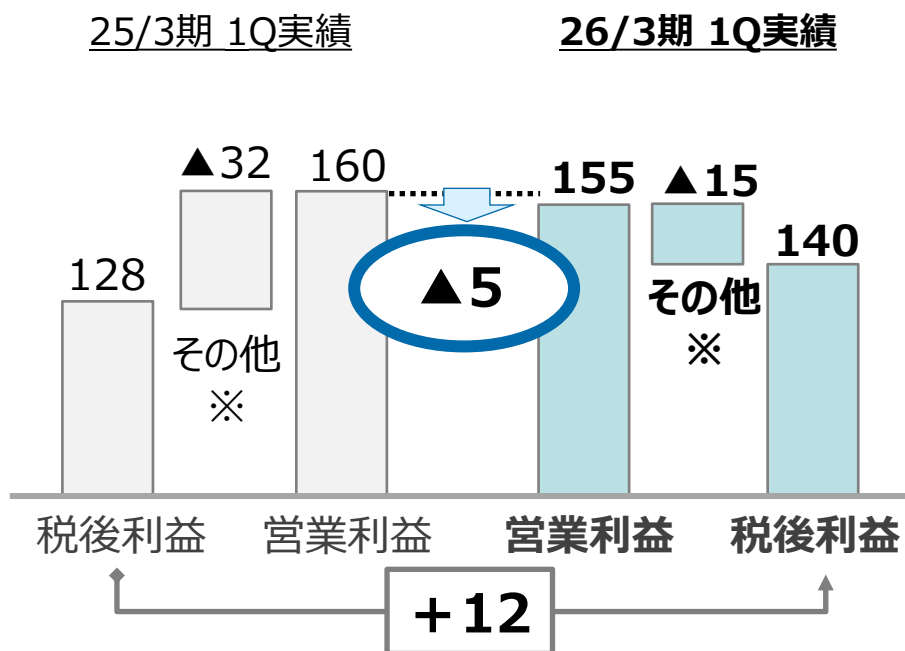
※「その他」の主な増減要因

	25/3期 1Q実績	26/3期 1Q実績	増減	主な増減要因
金融収益・費用	11	2	▲9	—
持分法投資損益	18	17	▲1	—
税金	▲40	▲40	+0	—
非支配	▲4	▲1	+3	—
計	▲16	▲21	▲5	

サプライチェーン本部 税後利益 第1四半期実績

豪亜を中心とした自動車部品の取扱増加により増益

(単位：億円)



「営業利益」の主な増減要因

為替影響		▲9
需要/取扱	豪亜	+8
	欧州	+6
	南米	+5
	北米	+1
	日本	▲11
		+9

その他

計 ▲5

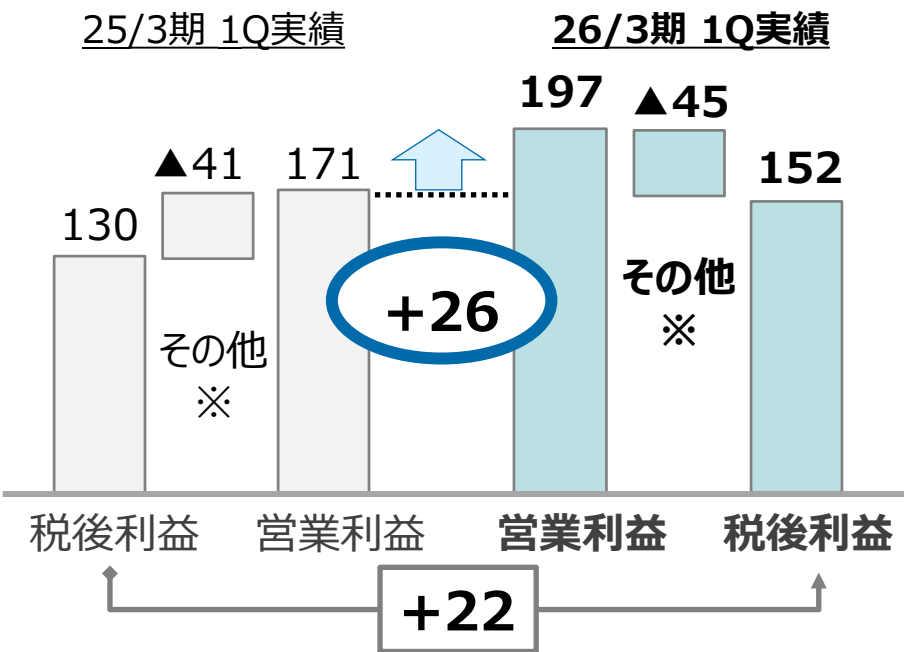
※「その他」の主な増減要因

	25/3期 1Q実績	26/3期 1Q実績	増減	主な増減要因
金融収益・費用	21	29	+8	—
持分法投資損益	5	4	▲1	—
税金	▲49	▲39	+10	—
非支配	▲9	▲9	+0	—
計	▲32	▲15	+17	

モビリティ本部 税後利益 第1四半期実績

豪亜を中心とした自動車販売台数増加により増益

(単位：億円)



「営業利益」の主な増減要因

為替影響	▲9
需要/取扱	
＜輸出・販売増＞豪亜	+44
＜輸出・販売増＞中南米	+9
＜販売減＞欧州(コーカサス)	▲14
その他	▲5
計	+26

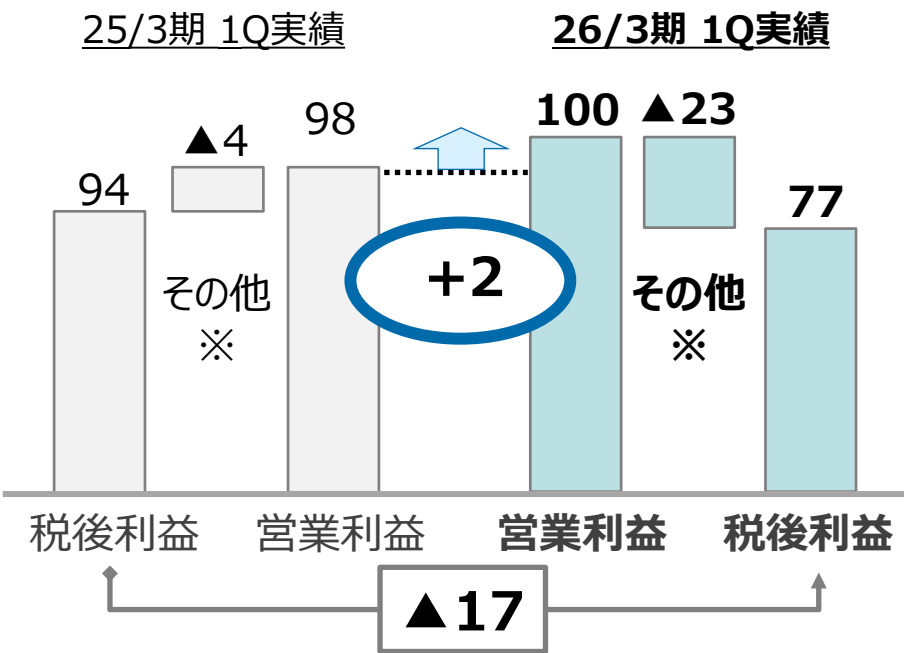
※「その他」の主な増減要因

	25/3期 1Q実績	26/3期 1Q実績	増減	主な増減要因
金融収益・費用	10	▲6	▲16	受取配当金減
持分法投資損益	10	17	+7	—
税金	▲54	▲45	+9	—
非支配	▲6	▲9	▲3	—
計	▲41	▲45	▲4	

グリーンインフラ本部 税後利益 第1四半期実績

機械関連事業における取扱増加の一方、前期一過性利益影響の反動等により減益

(単位：億円)



「営業利益」の主な増減要因

為替影響		▲1
需要/取扱		
再生可能エネルギー	▲15	
機械関連	+14	▲1
その他		+4
計		▲2

※「その他」の主な増減要因

	25/3期 1Q実績	26/3期 1Q実績	増減	主な増減要因
金融収益・費用	▲17	▲12	+5	—
持分法投資損益	21	28	+7	—
税金	▲3	▲38	▲35	前期米国太陽光発電事業税額控除等
非支配	▲5	0	+5	—
計	▲4	▲23	▲19	

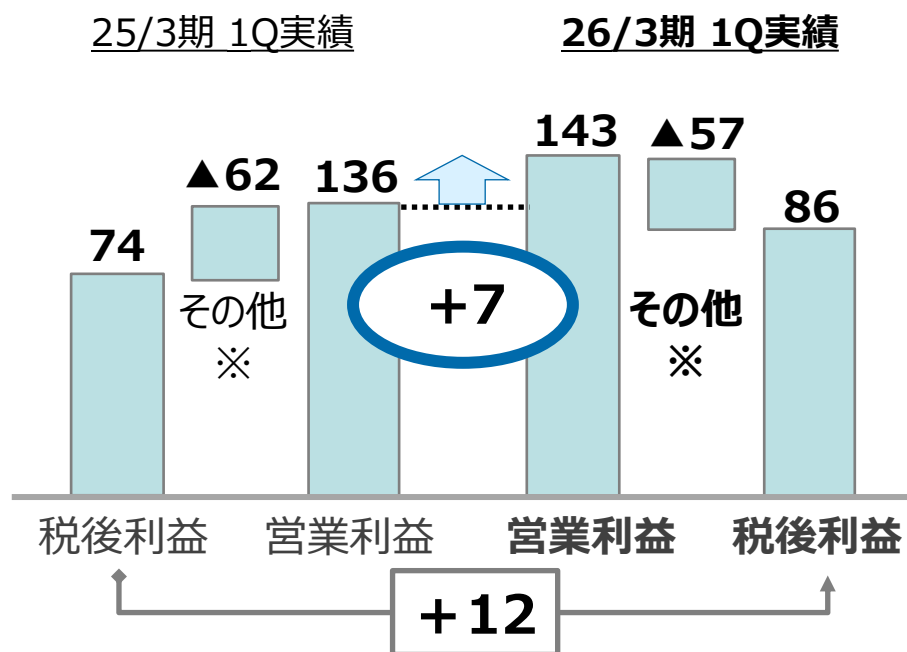
(ご参考)事業別 税後利益

	25/3期 1Q実績	26/3期 1Q実績	増減
グリーンエネルギー	61	38	▲23

デジタルソリューション本部 税後利益 第1四半期実績

システム関連事業の案件増加等により増益

(単位：億円)



「営業利益」の主な増減要因

為替影響		▲2
需要/取扱		
システム関連	+16	
電子材料・電子部品関連	+3	
車載エレクトロニクス関連	▲1	
メモリ関連	▲4	+15
その他		▲6
計		+7

※「その他」の主な増減要因

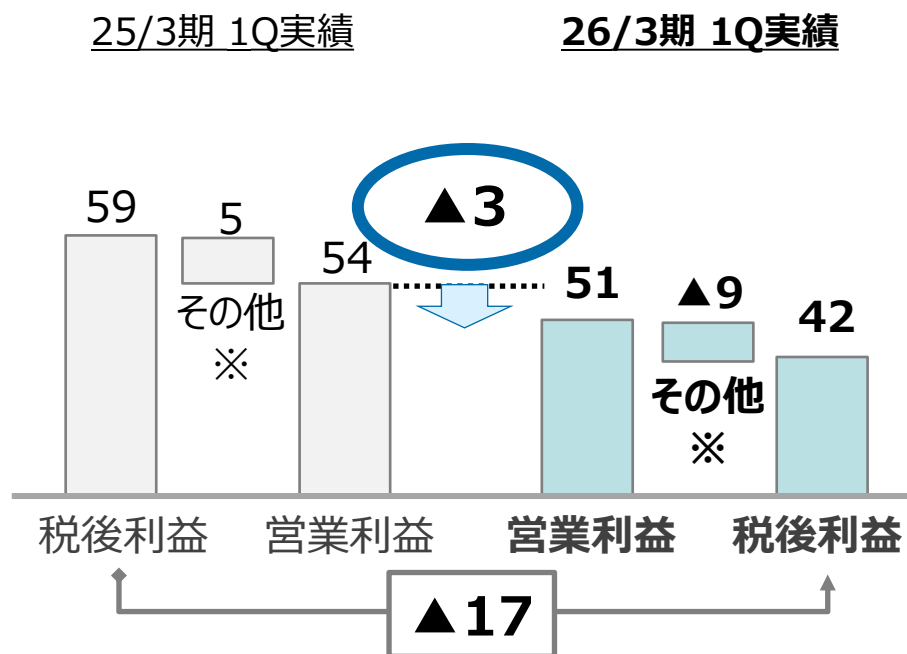
	25/3期 1Q実績	26/3期 1Q実績	増減	主な増減要因
金融収益・費用	▲7	▲9	▲2	—
持分法投資損益	0	1	+1	—
税金	▲39	▲37	+2	—
非支配	▲15	▲10	+5	—
計	▲62	▲57	+5	

ライフスタイル本部 税後利益 第1四半期実績

南米穀物インフラ事業における市況下落及び前期一過性利益の反動等により減益

(単位：億円)

「営業利益」の主な増減要因



為替影響		▲1
市況/価格		
海外穀物インフラ子会社(トレーディング)	▲13	
海外食用油脂製造販売子会社	+7	▲9
需要/取扱		
インド保険事業	+4	
国内保険事業	+2	
国内繊維事業	+2	+7
計		▲3

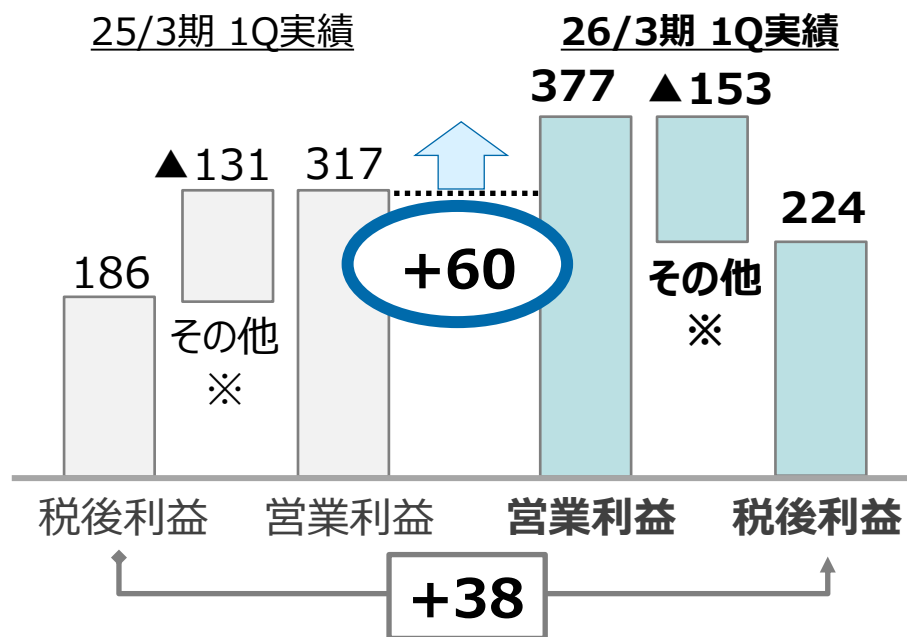
※「その他」の主な増減要因

	25/3期 1Q実績	26/3期 1Q実績	増減	主な増減要因
金融収益・費用	0	6	+6	—
持分法投資損益	15	8	▲7	—
税金	▲8	▲19	▲11	—
非支配	▲2	▲4	▲2	—
計	5	▲9	▲14	

アフリカ本部 税後利益 第1四半期実績

西アフリカ地域を中心とした自動車販売台数増加等により増益

(単位：億円)



「営業利益」の主な増減要因 為替影響

▲7

モビリティ

＜販売＞ 西アフリカ	+20	
＜生産・販売関連＞ 南アフリカ国	+6	
＜販売＞ 東/南アフリカ	+5	+39

モビリティ以外

ヘルスケア	+11	
コンシューマー	+9	
グリーンインフラ	+6	+28

計 **+60**

※「その他」の主な増減要因

	25/3期 1Q実績	26/3期 1Q実績	増減	主な増減要因
金融収益・費用	▲21	▲15	+6	—
持分法投資損益	▲8	▲4	+4	—
税金	▲86	▲109	▲23	増益影響
非支配	▲14	▲23	▲9	—
計	▲131	▲153	▲22	

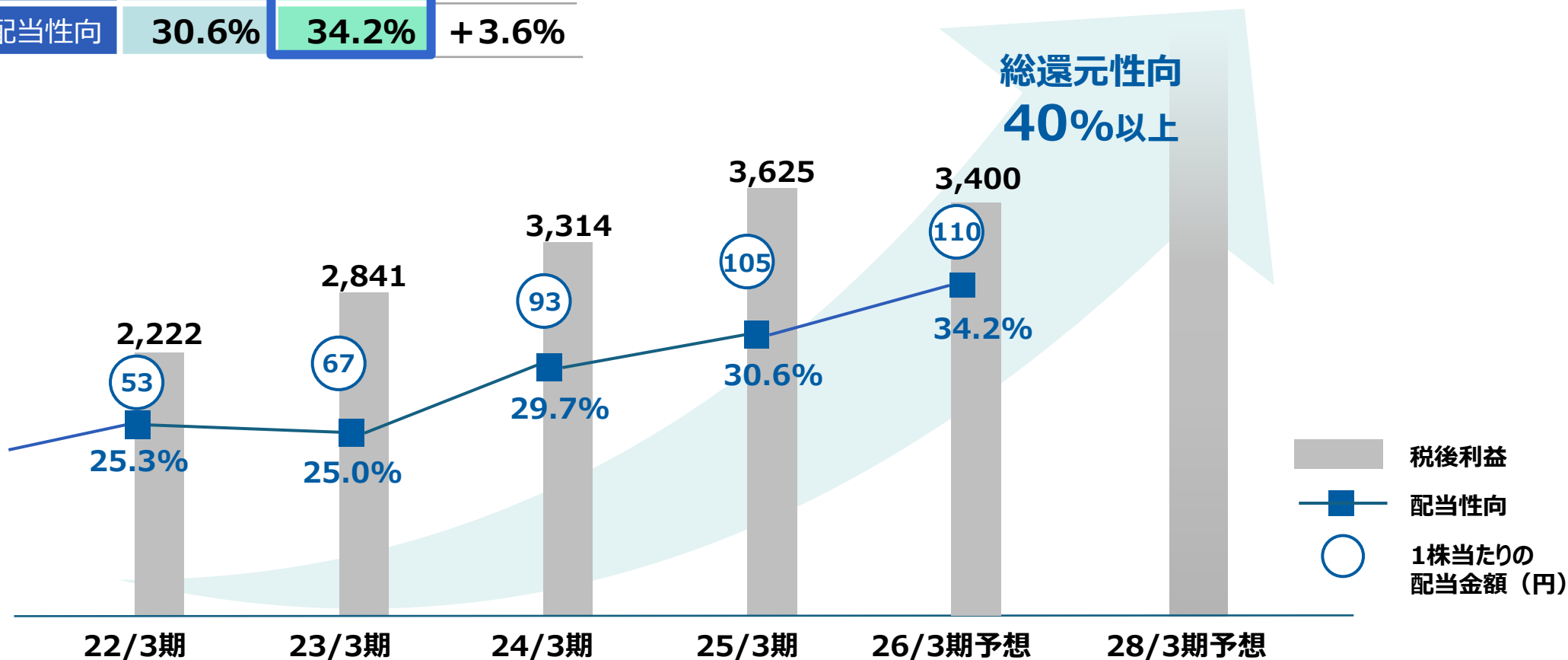
主要子会社事業別 段階利益

(持分比率：100%)	25/3期 1Q実績	26/3期 1Q実績	増減
営業利益			
CFAO SAS	293	321	+28
モビリティ	250	260	+10
モビリティ以外	42	60	+18
税後利益			
CFAO SAS	177	187	+10

株主還元（再掲）

	25/3期 実績	26/3期 予想	増減
中間	50円	55円	+5円
期末	55円	55円	—
年間	105円	110円	+5円
配当性向	30.6%	34.2%	+3.6%

2026年3月期から2028年3月期において、**累進配当**を継続し、自己株式取得を含む
総還元性向**40%以上**を目指す。





Be the **Right ONE**

決算補足資料

地域/主要国別 自動車輸出・小売台数

(単位：台)

地域向 輸出台数

地域	25/3期 1Q	26/3期 1Q	増減
アジア・オセアニア	13,647	18,290	+4,643
中国・香港・台湾	2,932	1,765	▲1,167
中南米	8,161	8,470	+309
中近東・南西アジア	7,753	12,112	+4,359
アフリカ	16,278	24,628	+8,350
〔西・北アフリカ	5,703	5,724	+21
〔東・南アフリカ	10,575	18,904	+8,329
欧州(東欧含む)	4,814	1,737	▲3,077
合計	53,585	67,002	+13,417

地域別 小売台数

地域	25/3期 1Q	26/3期 1Q	増減
アジア・オセアニア	8,296	9,738	+1,442
中国・香港・台湾	7,464	7,485	+21
中南米	9,050	11,645	+2,595
中近東・南西アジア	1,265	1,823	+558
アフリカ	27,102	28,342	+1,240
〔西・北アフリカ	12,603	14,029	+1,426
〔東・南アフリカ	14,499	14,313	▲186
欧州(東欧含む)	12,358	11,210	▲1,148
合計	65,535	70,243	+4,708

主要な国・地域向 輸出台数

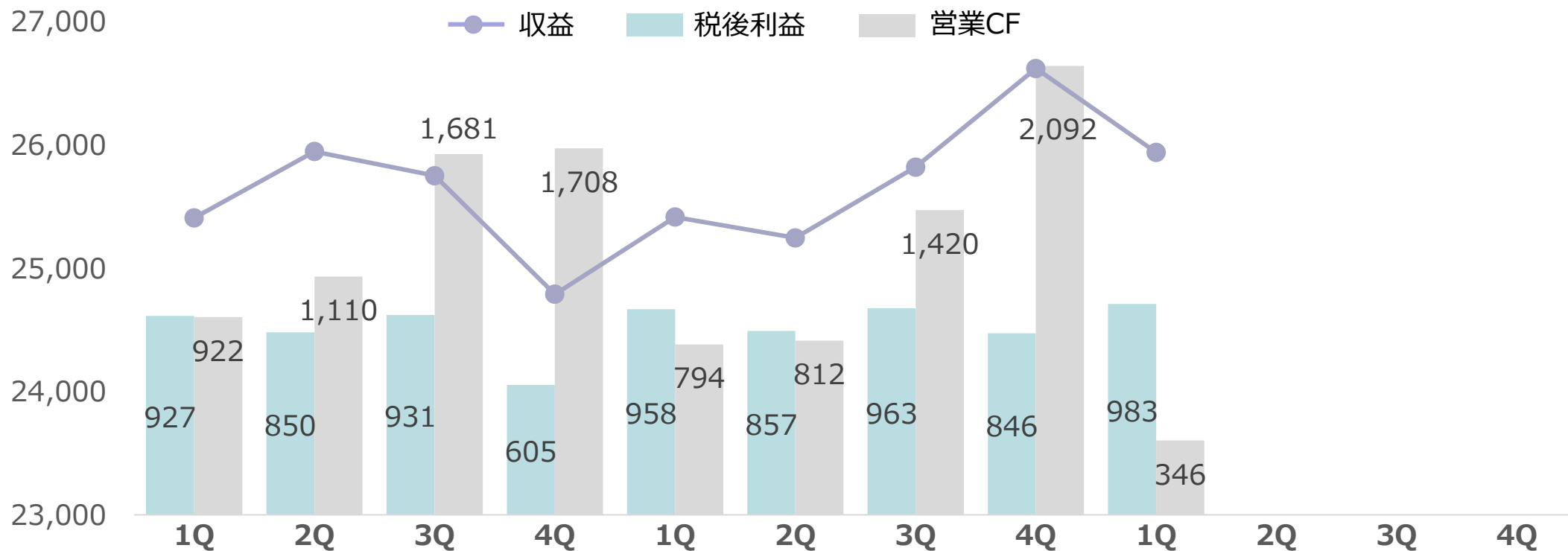
南アフリカ	5,548	12,932	+7,384
オーストラリア	9,480	14,804	+5,324
パキスタン	7,372	11,349	+3,977
ジョージア	4,531	1,399	▲3,132

主要な国・地域別 小売台数

南アフリカ	6,804	8,156	+1,352
アドリア	3,713	4,573	+860
カンボジア	872	1,333	+461
コーカサス	2,769	2,260	▲509

直近3ヶ年の財務サマリー

(単位：億円)



	24/3期				25/3期				26/3期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
収益	25,407	25,945	25,749	24,788	25,414	25,245	25,818	26,618	25,938	-	-	-
税後利益	927	850	931	605	958	857	963	846	983	-	-	-
営業CF	922	1,110	1,681	1,708	794	812	1,420	2,092	346	-	-	-

豊田通商株式会社 財務部 IR室

E-mail ttc_ir@pp.toyota-tsusho.com

(東京本社)

TEL 03-4306-8201

- ◆ 当プレゼンテーション資料は、豊田通商株式会社及びそのグループ会社の戦略・経営計画など、歴史的事実でない「将来に関する見通し」を含んでいます。係る将来に関する見通しは、現時点において入手可能な期待・見積り・予想に基づいており、その性質上、これらの期待・見積り・予想はリスクや不確実性を内在しております。従って、当社を取り巻く事業環境、将来の業績、経営結果、財務内容等は、係る将来に関する見通しにおいて明示的または黙示的に示される情報と大きく異なる結果となる可能性がありますことをご承知おきください。当社は、係る将来に関する見通しについて情報を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。
- ◆ 当プレゼンテーション資料は、有価証券の募集・売出、販売、勧誘を目的とするものではありません。投資・その他のご判断にあたり、当資料の内容に全面的に依拠することはお控えくださいますよう、お願い申し上げます。